

## ● 『見て』『触って』『体感して』 ～未来につながる「いずも産業未来博」～

昨年の出雲産業フェアからリニューアルした「いずも産業未来博」。今年も出雲市内の120社もの企業や団体が集結し11月3日・4日の2日間、出雲ドームにてイベントが開催されました。

「いずも産業未来博」とは、未来の産業を担う子どもや学生さん、そして保護者の方に、出雲の産業の魅力を『見て』『触って』『体感』してもらい、将来の雇用確保や定住促進につなげる事を目的としたイベントです。

開催にあたり、長岡秀人出雲市長のご挨拶や、地元高校のブラスバンド演奏などによる盛大なセレモニーが行われました。会場には小さな子どもからご年配の方まで、幅広い年齢層の方が来場し大きな賑わいをみせています。



市内から多くの企業・団体がブースを構えた出雲ドーム

各企業や団体による製品・技術・研究内容など情報発信するブースの他、子どもたちに人気だったのが「子ども店長」「お仕事体験」「企業見学ツアー ウルトラクイズ」です。

緊張しながらお店の呼び込みやチラシ配布する子ども店長、お仕事体験で子どもの頑張っている姿を温かく見守るお母さん、ウルトラクイズでは各ブースをまわり懸命にクイズの答えを考えている子どもたちなど、参加した多くの方が出雲の産業の魅力を身近に感じ、地元にもこんなに面白くていろんな仕事があるんだ！と発見してもらえたイベントです。



工夫を凝らされた体験型ブースの数々

たくさんの体験と魅力を感じた子どもたちが、将来出雲市で働きたい！と言ってもらえるよう、住み良く、働きやすい地域の環境作りに努めたいと思います。

お詫び：エコス通信10月号にて“水燈路”を“水筒路”と表記した2箇所がありました。お詫びさせていただきます。

